

軽音楽部 新人大会グランプリ 2020 こうち総文出場決定

11月9日、専門学校デジタルアーツ仙台において第16回宮城県高等学校対抗バンド合戦新人大会が行われました。

軽音楽部での部内選考を経て出場した2年生バンド・Innocent Geeks(イノセントギークス)がオリジナル曲「白夜」を披露し、2年ぶり3度目となるグランプリを受賞しました。今大会は来年度に高知で行われる第44回全国高校総合文化祭高知大会「2020 こうち総文」の代表選考会も兼ねており、宮城県の第一代表としての出場を決めました。

■ボーカル・ギター担当 2年5組 米澤 幸佑(岩切中出身)

多賀城高校軽音楽部は放課後に普通教室をお借りして活動しています。宮城県内ではこのように毎日活動できている軽音楽部はあまりありません。僕たちは先生方や学校の協力のおかげで毎日部活動を行うことができます。

部活動中は地道な個人練習が大半を占め、部室での合わせ練習は一日に数十分しか割り当てられません。高校まで楽器未経験だった僕たちが結果を残すには、この地道な練習をいかに「意味のある」時間にするかを考えることが必要でした。それに加え、顧問の先生や先輩方、バンドクリニックでお世話になった様々な講師の先生方からのアドバイスを取り入れて自分たちの曲を作り、今回の新人戦でグランプリを取ることができました。そこで分かったことは、「意味のある」努力は必ず報われる、ということでした。何も考えずにただひたすら練習するのではなく、何をやる必要があるのか一つ一つ考えて練習すること、そしてそのすべてが結果につながるものだと思います。

現在、東北の高校軽音楽のレベルは関東・関西と比べて低く、活動も活発とは言えません。全国のバンドに追いつけるよう、もっと東北の高校軽音楽を盛り上げて、全国でも通用するレベルになるよう貢献できればと思っています。そして僕たちのバンドも、来年の総文祭・文化祭まで全力で駆け抜けたいです。

